

特別企画：新潟県内企業のメインバンク調査（第7回）**第四銀行がシェア 36.00%で 7 年連続首位****～ 北越銀行は全 7 業種でシェアを伸ばす ～****はじめに**

2015 年 11 月 2 日、北関東に基盤を持つ常陽銀行と足利ホールディングス（傘下に足利銀行）が 2016 年 10 月の経営統合を発表した。今年 4 月には、コンコルディア・フィナンシャルグループ（横浜銀行・東日本銀行）が発足するほか、東京 T Y フィナンシャルグループ（東京都民銀行・八千代銀行）も新銀行東京を迎え入れる予定となっており、関東圏での地方銀行の再編がここに来て急ピッチで進んでいる。これらの金融機関は地元中小企業を支えているだけに、その影響や更なる再編への注目度は高い。メインバンクと企業の関係性は大きな分岐点を迎えている。

帝国データバンクでは、2015 年 10 月末時点の企業概要ファイル「COSMOS2」に収録されている企業（146 万社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し、集計した（本レポートは新潟県分）。

なお、調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。同調査は 2014 年 12 月に続き 7 回目。

※ 本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した

調査結果の要旨

- 第四銀行がシェア 36.00%で 7 年連続トップ。上位 20 行内での順位変動はあったものの、顔ぶれは変わらず
- 業種別では、全ての業種で 1 位・第四銀行、2 位・北越銀行、3 位・大光銀行の順。北越銀行は全 7 業種でシェアを伸ばした
- 売上規模別においても、第四銀行、北越銀行、大光銀行が上位を占める。第四銀行は、売上規模が大きくなるにつれシェアが高くなる傾向にある

1. 上位 20 行

新潟県内の企業がメインバンクとして認識している金融機関は、第四銀行が1万1905社、シェア36.00%となり、2009年の調査開始以降7年連続でトップとなった。2位に北越銀行（6547社、同19.80%）、3位には大光銀行（3929社、同11.88%）が続き、上位3行が全体に占める割合は約67.7%（前回調査時67.6%）で、主要金融機関としての存在感を維持している。

新潟県外に本店を置く金融機関では、長野県長野市の八十二銀行（281社、シェア0.85%）、山形県山形市のきらやか銀行（172社、同0.52%）の2行が上位20行にランクイン。

なお、全国の企業がメインバンクとして認識している金融機関のランキングでは、全国ベスト60に、第四銀行（21位、1万2152社、シェア0.83%）、北越銀行（53位、6772社、同0.46%）が入った。

新潟県上位20行

順位	金融機関名	本店所在地	2015年		シェア 増減	2014年		シェア 増減
			社数	シェア		社数	シェア	
1(1)	第四	新潟市	11,905	36.00%	0.00	11,917	35.99%	0.08
2(2)	北越	長岡市	6,547	19.80%	0.20	6,488	19.60%	0.23
3(3)	大光	長岡市	3,929	11.88%	▲ 0.13	3,976	12.01%	▲ 0.13
4(4)	新潟県信組	新潟市	1,618	4.89%	▲ 0.06	1,640	4.95%	▲ 0.07
5(5)	三条信金	三条市	1,178	3.56%	▲ 0.06	1,198	3.62%	▲ 0.05
6(6)	新潟信金	新潟市	896	2.71%	▲ 0.07	919	2.78%	▲ 0.05
7(7)	長岡信金	長岡市	772	2.33%	0.06	753	2.27%	▲ 0.01
8(8)	上越信金	上越市	711	2.15%	▲ 0.02	719	2.17%	▲ 0.00
9(9)	協栄信組	燕市	452	1.37%	▲ 0.00	453	1.37%	0.02
10(10)	新発田信金	新発田市	388	1.17%	▲ 0.03	398	1.20%	▲ 0.01
11(11)	村上信金	村上市	317	0.96%	▲ 0.01	321	0.97%	▲ 0.01
12(12)	柏崎信金	柏崎市	288	0.87%	▲ 0.01	291	0.88%	▲ 0.02
13(13)	新井信金	妙高市	283	0.86%	▲ 0.02	290	0.88%	▲ 0.02
14(14)	八十二	長野県長野市	281	0.85%	0.01	279	0.84%	▲ 0.00
15(15)	新潟大栄信組	燕市	249	0.75%	0.00	249	0.75%	▲ 0.05
16(16)	さくらの街信組	阿賀野市	237	0.72%	0.02	232	0.70%	—
17(18)	加茂信金	加茂市	225	0.68%	0.02	220	0.66%	0.01
18(17)	巻信組	新潟市	219	0.66%	▲ 0.03	227	0.69%	▲ 0.02
19(19)	きらやか	山形県山形市	172	0.52%	▲ 0.04	170	0.56%	0.05
20(20)	新栄信組	新潟市	165	0.50%	▲ 0.01	168	0.51%	▲ 0.00

※()内は前年順位

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+/-を判定した

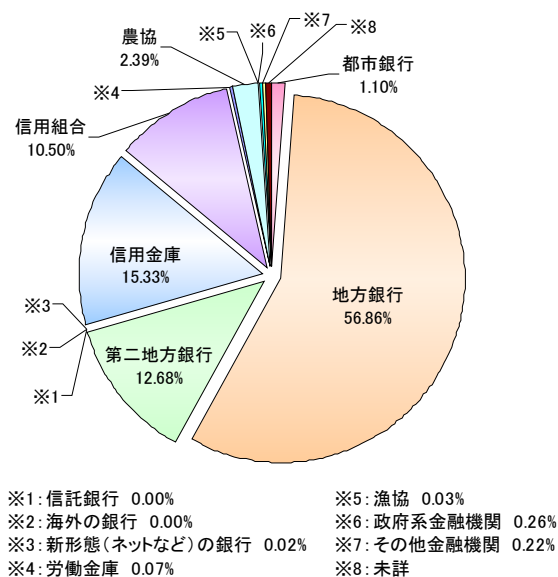
2. 業態別

業態でみると、地方銀行が56.86%と5割以上を占める。信用金庫が15.33%、第二地銀が12.68%、信用組合が10.50%と続いた。

【業態別件数】

組織区分	2015年 社数	構成比
都市銀行	364	1.10%
地方銀行	18,806	56.86%
第二地方銀行	4,193	12.68%
信託銀行	1	0.00%
外国銀行	0	0.00%
ネット銀行など新形態の銀行	8	0.02%
信用金庫	5,070	15.33%
信用組合	3,472	10.50%
労働金庫	22	0.07%
農協	792	2.39%
漁協	10	0.03%
政府系金融機関	85	0.26%
その他の金融機関	73	0.22%

【業態別構成比(企業数ベース)】



3. 業種別

業種別でみると、全ての業種において、1位・第四銀行、2位・北越銀行、3位・大光銀行の構図は変わらず。業種に関わらず上位3行のシェアは高い。

各業種トップ10の金融機関をみると、北越銀行が7業種全てでシェアを伸ばしたほか、第四銀行、長岡信金も5業種でシェアを伸ばした。

業種別上位10行

建設

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	3,435	34.69%	3,473	34.61%
2 (2)	北越	1,866	18.85%	1,873	18.66%
3 (3)	大光	1,333	13.46%	1,367	13.62%
4 (4)	新潟県信組	559	5.65%	573	5.71%
5 (5)	上越信金	331	3.34%	332	3.31%
6 (6)	新潟信金	286	2.89%	292	2.91%
7 (7)	三条信金	228	2.30%	231	2.30%
8 (8)	長岡信金	225	2.27%	225	2.24%
9 (9)	新発田信金	139	1.40%	146	1.45%
10 (10)	新潟大栄信組	125	1.26%	127	1.27%

製造

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	1,657	34.07%	1,689	34.54%
2 (2)	北越	890	18.30%	875	17.89%
3 (3)	大光	548	11.27%	551	11.27%
4 (4)	三条信金	391	8.04%	399	8.16%
5 (5)	新潟県信組	224	4.61%	227	4.64%
6 (6)	協栄信組	209	4.30%	208	4.25%
7 (7)	長岡信金	178	3.66%	167	3.42%
8 (8)	新潟信金	117	2.41%	121	2.47%
9 (9)	上越信金	65	1.34%	68	1.39%
10 (10)	柏崎信金	53	1.09%	54	1.10%

卸売

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	1,513	42.40%	1,538	42.19%
2 (2)	北越	832	23.32%	847	23.24%
3 (3)	大光	346	9.70%	349	9.57%
4 (4)	三条信金	167	4.68%	178	4.88%
5 (5)	新潟県信組	123	3.45%	122	3.35%
6 (6)	新潟信金	83	2.33%	88	2.41%
7 (7)	長岡信金	60	1.68%	63	1.73%
8 (8)	協栄信組	48	1.35%	48	1.32%
9 (9)	上越信金	39	1.09%	39	1.07%
10 (10)	新発田信金	31	0.87%	34	0.93%
10 (11)	八十二	31	0.87%	29	0.80%

不動産

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	444	33.94%	432	33.54%
2 (2)	北越	278	21.25%	272	21.12%
3 (3)	大光	159	12.16%	155	12.03%
4 (4)	新潟信金	82	6.27%	81	6.29%
5 (5)	新潟県信組	65	4.97%	64	4.97%
6 (6)	三条信金	58	4.43%	57	4.43%
7 (7)	長岡信金	39	2.98%	37	2.87%
8 (8)	上越信金	14	1.07%	14	1.09%
9 (9)	新栄信組	12	0.92%	12	0.93%
10 (10)	柏崎信金	11	0.84%	10	0.78%

サービス

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	2,550	39.32%	2,489	39.05%
2 (2)	北越	1,342	20.69%	1,298	20.36%
3 (3)	大光	726	11.19%	733	11.50%
4 (4)	新潟県信組	274	4.22%	275	4.31%
5 (5)	三条信金	170	2.62%	172	2.70%
6 (6)	新潟信金	150	2.31%	155	2.43%
7 (8)	長岡信金	120	1.85%	111	1.74%
8 (7)	上越信金	117	1.80%	121	1.90%
9 (9)	新発田信金	73	1.13%	76	1.19%
10 (11)	柏崎信金	58	0.89%	54	0.85%

小売

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	1,816	34.60%	1,810	34.61%
2 (2)	北越	1,041	19.84%	1,034	19.77%
3 (3)	大光	667	12.71%	657	12.56%
4 (4)	新潟県信組	327	6.23%	334	6.39%
5 (5)	新潟信金	148	2.82%	151	2.89%
6 (6)	三条信金	134	2.55%	138	2.64%
6 (7)	上越信金	134	2.55%	134	2.56%
8 (8)	長岡信金	127	2.42%	127	2.43%
9 (9)	新発田信金	78	1.49%	72	1.38%
10 (10)	新井信金	65	1.24%	68	1.30%

運輸・通信

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	280	37.33%	281	37.22%
2 (2)	北越	183	24.40%	179	23.71%
3 (3)	大光	79	10.53%	81	10.73%
4 (4)	新潟県信組	31	4.13%	31	4.11%
5 (6)	新潟信金	18	2.40%	17	2.25%
5 (5)	三条信金	16	2.13%	17	2.25%
7 (8)	みずほ	15	2.00%	14	1.85%
7 (6)	長岡信金	14	1.87%	14	1.85%
9 (9)	村上信金	10	1.33%	10	1.32%
10 (10)	加茂信金	9	1.20%	9	1.19%
10 (11)	新発田信金	9	1.20%	8	1.06%

※（）内は前年順位

4. 売上規模別

売上規模別では、第四銀行、北越銀行、大光銀行が上位を占める傾向は変わらず。「5000 万円未満」「5000 万円以上 1 億円未満」「1 億円以上 5 億円未満」では、トップ 10 の顔ぶれに変化はなかった。

第四銀行は、規模が大きくなるほどシェアも高くなる傾向にある。

売上規模別上位10行

5000万円未満

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	4,906	34.02%	4,887	33.83%
2 (2)	北越	2,630	18.24%	2,608	18.05%
3 (3)	大光	1,744	12.09%	1,773	12.27%
4 (4)	新潟県信組	775	5.37%	787	5.45%
5 (5)	三条信金	508	3.52%	532	3.68%
6 (6)	新潟信金	438	3.04%	460	3.18%
7 (7)	長岡信金	387	2.68%	374	2.59%
8 (8)	上越信金	367	2.54%	370	2.56%
9 (9)	協栄信組	227	1.57%	239	1.65%
10 (10)	新発田信金	178	1.23%	185	1.28%

5000万円以上1億円未満

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	1,986	32.86%	2,058	33.60%
2 (2)	北越	1,180	19.52%	1,160	18.94%
3 (3)	大光	798	13.20%	812	13.26%
4 (4)	新潟県信組	348	5.76%	360	5.88%
5 (5)	三条信金	237	3.92%	237	3.87%
6 (6)	新潟信金	192	3.18%	187	3.05%
7 (7)	長岡信金	152	2.51%	155	2.53%
8 (8)	上越信金	149	2.47%	154	2.51%
9 (10)	協栄信組	90	1.49%	81	1.32%
10 (9)	新発田信金	81	1.34%	84	1.37%

1億円以上5億円未満

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	3,280	36.51%	3,256	36.40%
2 (2)	北越	1,915	21.32%	1,909	21.34%
3 (3)	大光	1,108	12.33%	1,112	12.43%
4 (4)	新潟県信組	424	4.72%	420	4.70%
5 (5)	三条信金	338	3.76%	334	3.73%
6 (6)	新潟信金	222	2.47%	228	2.55%
7 (7)	長岡信金	202	2.25%	195	2.18%
8 (8)	上越信金	165	1.84%	167	1.87%
9 (9)	協栄信組	113	1.26%	115	1.29%
10 (10)	新発田信金	112	1.25%	108	1.21%

5億円以上10億円未満

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	716	44.67%	705	44.62%
2 (2)	北越	364	22.71%	358	22.66%
3 (3)	大光	167	10.42%	167	10.57%
4 (4)	新潟県信組	54	3.37%	51	3.23%
5 (5)	三条信金	53	3.31%	50	3.16%
6 (6)	新潟信金	25	1.56%	26	1.65%
7 (7)	長岡信金	23	1.43%	22	1.39%
8 (9)	八十二	20	1.25%	14	0.89%
9 (8)	上越信金	18	1.12%	17	1.08%
10 (13)	協栄信組	15	0.94%	11	0.70%

10億円以上50億円未満

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	793	49.69%	798	49.81%
2 (2)	北越	388	24.31%	383	23.91%
3 (3)	大光	101	6.33%	102	6.37%
4 (4)	三条信金	40	2.51%	42	2.62%
5 (5)	三井住友	27	1.69%	28	1.75%
6 (6)	八十二	26	1.63%	27	1.69%
7 (6)	みずほ	25	1.57%	27	1.69%
8 (8)	新潟県信組	17	1.07%	22	1.37%
8 (9)	新潟信金	17	1.07%	16	1.00%
10 (10)	商工中金	14	0.88%	14	0.87%
10 (10)	新潟県信連	14	0.88%	14	0.87%
10 (12)	三菱東京UFJ	14	0.88%	12	0.75%

50億円以上

順位	金融機関名	2015		2014	
		社数	シェア	社数	シェア
1 (1)	第四	224	52.58%	213	51.82%
2 (2)	北越	70	16.43%	70	17.03%
3 (3)	みずほ	18	4.23%	19	4.62%
4 (4)	新潟県信連	17	3.99%	17	4.14%
5 (6)	大光	11	2.58%	10	2.43%
6 (5)	三菱東京UFJ	10	2.35%	11	2.68%
6 (6)	全信組連	10	2.35%	10	2.43%
8 (8)	信金中央金庫	9	2.11%	9	2.19%
9 (9)	三井住友	5	1.17%	6	1.46%
10 (10)	きらやか	4	0.94%	3	0.73%

※ () 内は前年順位

5. まとめ

2009年の調査開始以降、7回目を迎えた本調査だが、新潟県内における順位には大きな変動はみられない。ただし、そうしたなかでも、人口の減少に加え、倒産減少・後継者難で進まぬ企業の『新陳代謝』と、金融機関を取り巻く環境は縮小するパイを奪い合う、先の見えない状態が続いている。

全国的には、2015年10月には九州フィナンシャルグループが発足。地元トップの地銀同士という異例の統合に続き、関東でも常陽銀行と足利銀行が手を組むことが発表され、将来を見据えた

打開策として再編を選択するケースは多くなっている。また、各金融機関の戦略には違いがあるが、国外での支店の開設や、海外での業務提携に活路を見いだす地方の金融機関も多い。

日本経済を支える中小企業が十分な活躍が出来るか否かは、メインバンクとの関係性にあるといっても過言ではなく、今後もその動向に注目が必要だ。

※参考 北陸地区の企業におけるメインバンク状況

北陸地区（新潟県、富山県、石川県、福井県）の企業がメインバンクとして認識している金融機関をみると、上位10行の順位に変化はなく、北陸銀行が1万2165社、シェア15.27%でトップ。

新潟県内の金融機関では、2位に第四銀行（シェア14.96%）、5位に北越銀行（同8.22%）、6位に大光銀行（同4.93%）、9位に新潟県信組（同2.03%）が入った。

北陸地区上位10行

順位	金融機関名	本店所在地	2015年 社数	北陸シェア	シェア 増減	2014年 社数	北陸シェア	シェア 増減
1(1)	北陸	富山県富山市	12,165	15.27%	0.00	12,173	15.27%	0.10
2(2)	第四	新潟県新潟市	11,917	14.96%	▲ 0.00	11,930	14.96%	▲ 0.02
3(3)	北国	石川県金沢市	8,687	10.90%	0.18	8,552	10.72%	0.09
4(4)	福井	福井県福井市	7,095	8.90%	▲ 0.02	7,119	8.93%	0.01
5(5)	北越	新潟県長岡市	6,547	8.22%	0.08	6,488	8.14%	0.07
6(6)	大光	新潟県長岡市	3,929	4.93%	▲ 0.05	3,976	4.99%	▲ 0.07
7(7)	福井信金	福井県福井市	2,410	3.02%	▲ 0.00	2,412	3.02%	0.03
8(8)	富山第一	富山県富山市	2,226	2.79%	▲ 0.02	2,246	2.82%	0.01
9(9)	新潟県信組	新潟県新潟市	1,618	2.03%	▲ 0.03	1,640	2.06%	▲ 0.03
10(10)	金沢信金	石川県金沢市	1,529	1.92%	▲ 0.05	1,568	1.97%	▲ 0.05

※()内は前年順位

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+/-を判定した

また、上記の10行の全国企業におけるシェア、全国順位、各地域別の社数は以下の通り。

金融機関名	本店所在地	合計 (全国)	シェア	全国順位	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州
北陸	富山県富山市	15,454	1.06%	14	2,079	1	502	12,165	350	353	2	0	2
第四	新潟県新潟市	12,152	0.83%	21	53	58	102	11,917	20	2	0	0	0
北国	石川県金沢市	8,803	0.60%	35	0	1	31	8,687	20	63	1	0	0
福井	福井県福井市	7,202	0.49%	47	0	0	30	7,095	12	64	0	0	1
北越	新潟県長岡市	6,772	0.46%	53	0	1	217	6,547	6	1	0	0	0
大光	新潟県長岡市	4,302	0.30%	86	0	1	370	3,929	1	0	0	0	1
福井信金	福井県福井市	2,415	0.17%	122	0	0	4	2,410	0	1	0	0	0
富山第一	富山県富山市	2,315	0.16%	126	0	0	6	2,226	68	13	0	0	2
新潟県信組	新潟県新潟市	1,618	0.11%	165	0	0	0	1,618	0	0	0	0	0
金沢信金	石川県金沢市	1,534	0.11%	172	0	0	5	1,529	0	0	0	0	0

【 内容に関する問い合わせ先 】

（株）帝国データバンク 新潟支店 目黒

TEL 025-245-5606 FAX 025-241-9019

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。